

株式会社燃焼合成

「熱」を操り、未来を快適に

“株式会社燃焼合成”は北海道大学の研究室から生まれた素材ベンチャーです。

「燃焼合成法」という独自の製法を用いたファインセラミックスの開発・製造を事業の主体としています。

熱を操る

電子機器の高性能化・小型化が進むにつれ電子機器の発熱量が増加し、放熱問題が顕在化しています。電子機器にとって発熱は難敵であり、性能や寿命の低下、発火、爆発事故等の信頼性悪化につながる問題です。私たちはこの熱問題の解消に取り組みます。

燃焼合成法で材料の生成熱のふるまいをコントロール

より少ないエネルギーで合成された最先端の放熱材料を提供し、持続可能な社会に貢献します。



燃焼合成法について

・通常の化学合成方法は環境負荷をかけている！？



通常セラミックス材料を作るには、お湯を沸かすように外部から数千℃の「熱」エネルギーを長時間加え続ける必要があります。

>> 大量の電力を消費し、環境負荷に影響を及ぼすCO₂を大量に排出します。

従来型の生産方法は、時代に沿わないと考えています。

・燃焼合成法でのファインセラミックスの製造

他の製造法では大きなコストとなる外部熱源を必要としません。

ろうそくが着火後に自ら燃え続けるように、材料の持つ生成熱（内部エネルギー）を利用し、燃焼反応をコントロールすることで短時間で反応が進み材料が合成されます。



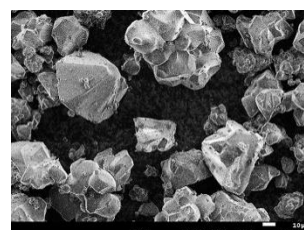
エネルギーの使用量と環境負荷を劇的に改善した、画期的な材料合成方法です。

製品群

製造・販売

- ・窒化アルミニウム …最先端の放熱材料
- ・窒化ケイ素やサイアロン…高温での機械的特性に優れる

窒化アルミニウム



窒化ケイ素



サイアロン



【代表】 鏡 好晴 【mail】 kagami@c-syn.com 【電話】 011-776-7406